



発行 岡山小中校会  
 視聴市教育協部  
 音理理印刷社  
 研文印刷社  
 電話 22-1235

### 教育機器のはんらんに どう対処したらよいか

ここ数年、教育の近代化、現代化、システム化といった教育革新の主張とともに、新しい教育機器の開発が非常に活発になった。セレクトアビジョンだとか、CAIだとか、メーカースライドによるハードウェアの開発はとどまるところを知らず、明日の教育現場にまた何がとびだしてくるのか、想像もつかないほど、その変化のスピードはめざましい。現在現場の教師が、八ミリ映写機のダブルカシングルかで混乱したのをやっ一台買っただけで、こんどはVTRだ。やっ一台買っただけですぐに統一型がでた。統一型と一言からすれば、やがてII型がでるだろう。OHPにしても、反応分析装置にしても、我々は何をどう整えていくべきなのか苦しんでいるのが実情である。映像メディアを一つとりあげても、スライド、八ミリ、一六ミリ、TV、VTR、OHPと多種多様である。しかも学者の意見では、総合利用だ、精選活用だ、最適教材だといわれるが、現場では、地道な実践研究も積みあがらないうちに、つきつきと追い打ち

をかけられて、方向を見失いがちである。このような教育機器のはんらんの中で、教育現場は、大変こんらんしているといっても過言ではあるまい。では、我々は、このような情勢の中で、一体どう対処すればよいだろうか。一般にいわれているように、機械にふりまわされてはいけぬ。機械を扱うのは人でありあくまでも、如何に効果的に機械を活用するかが問題である。新しい機械にばかり眼をむけて、身近かある機械をふりむかぬような態度はつしむべきであろう。今までの視聴覚教育を考えてみると、教科の特性によっても一概にはいい切れぬが学習の成立には、豊かな刺激と確かな反応が重要な要素になる。と考える。従来はともすると豊かな刺激を与えないことに重点がおかれすぎたさらいがないでもない。こういうなかで、反応を確かに把握し、それに応じたフィードバックを大切にしようとする新しい教育機器の開発は示唆にとんだ貴重なものである。文部省の有光成徳先生が、「ごくプリミティブな機械でいいから、とにかくそれをマスターしなさいそれが視聴覚教材なり教育工学的ないろいろなもの、最初の手がかりだ」といわれた。たとえば写真機なんかにしても精巧な高級機を持つ前に、あまりにいたしたカメラではないかもしれないけれど、自分がとにかくこれは使いたい、これをマスターすることが必要であるという事だ。これからの視聴覚教育は、ある意味では、視聴覚教育の基礎を確かめ初めにたちかえるとともに新しい教育機器の総合的な活用と、それによる学習のあり方

の変革に努力すべきであると思う。  
 (群柳 正夫)

協会  
 ファイルム所有本数  
 ますます増加

昭和四十五年度末における当協会のファイルム所有本数は、一六ミリ 六一三本、八ミリ 一一一本、スライド 一〇三本で、教科別にみると次のとおりである。

〇16ミリファイルム	理科 二二九本	音楽科 一九本
	社会科 二二三本	図美科 一五本
	道徳 五〇本	算数科 四本
	保健科 三三本	英語科 三本
	家庭科 二六本	国語科 三本
〇8ミリファイルム	理科 六四本	道徳 一三本
	社会科 二四本	技家科 四本
	保健科 一五本	国語科 一本
〇スライド	社会科 五六本	一セット
	理科 二二本	一セット
	保健科 一一本	
	国語科 五本	
	交通科 五本	三セット
	家庭科 四本	一セット
〇TP	技術科 五組	理科 二組

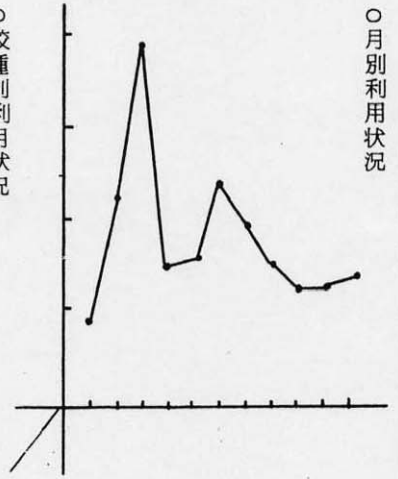
年間の新購入ファイルムは、およそ三〇本、スライド・TP等は、一〇セットほどで、金額にすると約一六五万が当てられている。

	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	計
国語	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	2	6
社会	36	73	138	54	52	96	96	76	49	56	58	784
算数	1	2	2	0	2	0	0	2	3	1	4	17
理科	20	102	183	68	79	106	48	61	31	36	31	765
音楽	0	5	6	0	2	1	2	1	3	5	4	29
図工	0	0	1	2	3	1	3	0	3	0	2	15
技家	4	4	4	0	5	1	6	3	4	0	1	32
保体	2	24	35	4	10	8	10	4	9	6	4	116
特活	9	7	4	7	4	8	2	1	0	2	2	46
道徳	8	7	7	16	1	9	9	3	0	2	7	69
計	81	225	381	151	158	230	176	152	102	108	115	1879

○教科別利用状況(三・一〇現在)

◇◇◇◇  
フィルム利用状況

○校種別利用状況  
小学校 一三一九本(一校平均約四〇本)  
中学校 三七二本(一校平均約三三本)  
特別校 一四八本(一校平均約三七本)  
教材フィルムの利用については、各学校でそれぞれの教科の指導過程に効果的に位置づけて実践をつまれていることと思ひます。利用本数の多い少ないことよりも、使われる時の位置づけを如何にするかの方がたいせつです。ここ二、三年16ミリ教材フィルムの利用が減っています。その原因には施設の面に問題がある学校もあると思ひます。しかし利用するのめんどうだからやめることのないようにしたいと思ひます。各学校別の一年間の利用状況をながめると、年間平均して利用している学校、ある月にかたよって利用する学校、ほとんど利用されない学校等三つの型があります。視聴覚教材には教材フィルムだけでなくテレビ・ラジオの放送教材もあり多くの視聴覚材を有効に活用しあわせて効率をあげることにたいせつです。これからは各学校が積極的に視聴覚教材ととりくんで、大きな効果をあげられるよう希望します。ライブラリーもできる限りのサービス活動は続けていきたいと思ひます。



○月別利用状況

現代社会が情報化時代となりつつある現在この情報の処理能力をどう育成していくのか視聴覚教育のもつ役割は重要なものがあると痛感されます。  
岡崎の視聴覚教育も3号を発行することになりました。日進月歩の社会の中で、教育実践の効果を上げるためには、多様な教育内容や方法がそれぞれ独自なはたらきをなしつつ相互に調和を保ち、目標に向かって統一され、構造化されなくてはなりません。そのためには、ひとりひとりの子ども成長を願う授業に取り組み、お互いが共通理解のうえに立って実践して行くべきでしょう。  
この3号の編集にあたっては、各学校に教科別に研究を依頼し、それぞれの教科にAV機器をどのように導入し、どのような効果をあげることができたかを発表してもらいました。内容的にも、2号より充実し、各学校とも研究のあとがうかがえます。また本年は、理科・社会に一つは一単元を通した、どこで、どんな機器を、どんな資料を使った、らよいかも例を示してもらいました。  
現在の設備や機器では十分でない学校も多くあると思ひますが、時代に順応した教育方法の一具体化として、ここに広く視聴覚教材、機器について、新しい目で関心をもち、これらの特性を理解し研究することが大切であり効果的な活用に向けて進んでいかなくてはなりません。この3号が少しでも諸先生の参考になり、岡崎の視聴覚教育の発展をみることを祈ります。

岡崎の視聴覚教育  
3号の発行にあたって

# 本校の放送について

岡崎市立根石小学校

視聴覚機器の利用については、最近とくにその教育的利用が、盛んにいわれるようになったが、これは、教育の近代化ということで大変よいことではないかと思う。

本校では、視聴覚教育と取り組んで十年になるが、そのむづかしさ、また巾の広さに今さらながらおどろいてるしだいである。

## ○テレビ利用

テレビは全教室に設置され、社会科・理科の放送は継続視聴をしている。また、道徳と音楽は選択視聴をし、教育効果をあげるべく研究を推進している。

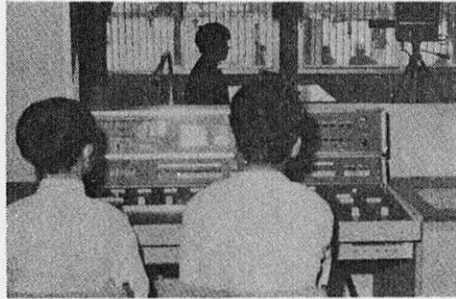
## ○ラジオの利用

ラジオは、ホームラジオを全学級に設置しラジオ国語教室をはじめとし、音楽教室・社会科・道徳など聴取している。「ラジオ国語教室」は、継続聴取をたてまえとし、「ラジオ図書館」(高)「みんなの図書室」(中)「お話ししたまて箱」(低)を選択聴取にし国語教育の一環としている。また、道徳・音楽も選択聴取をし教育効果をあげるべく研究を重ねている。また、最近になって本放送が開始された、県教育委員会の企画構成になるFM放送も、三年以上は継続聴取している。これは教育委員会のモニター校として利用しているので、いかに利用すべきか研究中でその効果についてはなんともいえない状態である。

## ○校内放送について

これまでこのべたことからは、教材を展開していくためには、ラジオ・テレビの放送番組をいかに利用するかという教師の研究が主体で、児童は受け身の立場であったが、校内放送については児童も、その企画構成に参加

できて最も楽しい活動の場である。その大切な活動の場である放送室が、機械は職員室にスタジオは体育館といったぐあいでは不自由をしてきたが、



校舎の増改築で保健室を改造してスタジオと機械室を持つ立派な放送室ができた。また古くなったアンテナも近代的な二元デスクアンテナが購入された。また、テレビカメラのズームレンズ・ビューファインダーも購入され放送施設が一段と完備され、朝・昼・帰りの放送の内容が充実された、とくに児童会の活動・根石学区の歴史・給食の時間・冬の保健衛生などと、ビデオテープに録画しての昼の放送と新設された放送室・機械をフルに活用した放送委員会の活動には目を見はるものが感じられた。また、以前には放送委員のなり手がなく困っていたが、このごろでは、委員のなり手が多くて各クラスで困るようになったようである。また、放送内容についても同じように各クラスより希望が出され、放送委員会企画部会で整理するのに頭を痛めるようになってきた。来年度は学校放送を中心に、視

聴覚機器の活用による教育効果をあげる研究とともに、校内放送についての研究も推進し理想的校内放送の基礎を作りあげるようにしたい。

## 講座

### ○HPのTP教材

#### 提示の技法(その2)

前号で、合成法・部分提示法・記入法・比較法について紹介した。今回もその続きとして、次の各提示技法を紹介する。

#### 5. 全体提示法(掛図法)

掛図やスライドと同じように、一時にTP全体を示す。各種の技法の基本である。比較的变化の少ないことからの説明に適している。

#### 6. 移動法

TPの全体または部分を平行移動(回転・対称移動)したり、重ねあわせたTPの位置をずらせたりして、関係づけや類似形の発見に導く。三平方の定理の説明で、三辺の外に正方形をつくる場合、回転移動を利用して面積の等しいことを示すなど。

#### 7. 作動法

模形や偏光板利用によって、資料の一部に動きを与えて、資料の動くしくみや流れを如実に示す。電気回路に電流が流れるようすや、内燃機関などの動くしくみなどを模型で示す。

#### 8. 即物法(シルエット法)

実物をそのままステージの上のせて投影し、シルエットを見せる。立体模型の投影や、磁力線の投影など

#### 9. 色彩効果法

TPの発色を変えたり、カラー・シート



をはりつけたりして、重点を見やすくする。  
 等高線と鳥かんと図とを対比するとき、段彩  
 をつけるのと見やすい。  
 10. 瞬間投影法(フラッシュ法)  
 ちらっと瞬間だけ見せて消すことによっ  
 て、注意力を集中させる。名称などを定着  
 させる場合に、何回か瞬間投影すると有効  
 である。

フィルム紹介

小学校理科五年I集

1. たねのつくりかたとはたらき
2. 花のつくりと結果
3. 魚のからだのつくり
4. 地そののでき方
5. 光の進み方

1. シートの構成(例 5. 光の進み方)
- イ 光の反射(鏡での反射)
- ロ 光の反射(水面の反射)
- ハ 光の屈折

光の屈折による現象  
 光が反射したり、屈折したときの進み方を  
 実験で確かめたあとで、光の反射や屈折の法  
 則と、それによっておこる現象とを結びつけ  
 て、まとめとして学習する時に使用できる。

小学校理科五年II集

1. 月の光りかた
  2. 音のつたりかた
  3. 熱のうつりかた
  4. 電じしやく
  5. 酸素と二酸化炭素
1. シートの構成(例 1. 月の光りかた)
- イ 見かけの形の変化
  - ロ 半月に見えるわけ
  - ハ 半月や下弦の月の見えかた
  - ニ 満月の見えかた

ホ 三日月や下弦の月の見えかた  
 ヘ 太陽・月・地球の位置関係  
 月は球体で、太陽の光を反射して光ってい  
 ることを学習したあと、地球・月・太陽の位  
 置・月の見かけの形の変化の学習に役立つ。

小学校六年I集

1. 植物の養分
  2. 食べものの消化吸収
  3. 血液の循環とはたらき
  4. レンズと光の進みかた
  5. 太陽のみかけの動き
1. シートの構成(例 1. 植物の養分)
- イ 水分の吸収
  - ロ 日光とでんぷんづくり
  - ハ 日光のあたりかたと養分
  - ニ 養分の移動と貯蔵
  - ホ 貯蔵した養分のはたらき

葉緑体内のでんぷんの存在をたしかめたあ  
 とで、植物体内につくられた養分が成長、繁  
 殖に使われることを学習する時に使用できる。

小学校六年II集

1. ばねと力
  2. てこのはたらき
  3. 車のはたらき
  4. 電流と発熱
  5. 金属のさび
1. シートの構成(例 1. ばねと力)
- イ おもりの重さとばねののび
  - ロ おもりの大きさとばねののびちぢみ
  - ハ 力の大きさとばねののびちぢみ
  - ニ ばねののびと力の関係
  - ホ ばねを横に引いたときの力のつりあい
- ばねにおもりをつるして、のびた長さを実  
 験で調べたあと、ばねののびがとどまるともど  
 ろうとする力の大きさがつりあっていること

を学習する時に使用できる。

キリシタンとヨーロッパの文化

カラー 小学校高学年 中学校  
 ・製作の意図：一六世紀に日本人が初めてヨ  
 ーロッパ人とヨーロッパの文化に接した。こ  
 れによっておきた社会変化など、この時代の  
 特質を具体的にたかませようとしている。  
 ・あらすじ：ポルトガル人によって伝えられ  
 た鉄砲は、戦国時代の合戦の様相を変えた。  
 織田信長が天下統一のりだしたころ、日本  
 の港には次々と外国船が訪れ、日本人に南蛮  
 文化を伝え、より広い世界への目を開かせた。  
 又、ザビエルによって伝えられたキリスト教  
 は、日本人の心に大きな影響を与えた。しか  
 し、やがて鎖国令が出され、日本人は世界へ  
 の窓を閉ざされることになる。

しょうじょうばえ

カラー 十六分 小4理科  
 ショウジョウウバエを使い、こん虫の成長や  
 活動と温度という目に見えない環境条件の変  
 化によってハエの活動が著しく違うことを、  
 いろいろな実験でわかりやすく説明している。  
 また実際には、長期にわたる観察が必要な温  
 度差による成長速度の違いを、映画的手法  
 でわかりやすく短縮して見せている。全体に  
 わたり、成長過程、飼育方法など、子どもた  
 ちがみずから、ショウジョウウバエを飼育観察  
 するにあたり、必要な予備知識が自然に身に  
 つくよう配慮してある。

つると子どもたち 黒白 十七分 小

この映画は釧路平野の特別天然記念物「丹  
 頂づる」を愛護する子どもたちの純真な動物  
 愛と、困苦に堪えぬく不とう不屈の精神とを  
 描いたものである。  
 黒白の画面に美しくとらえられた、銀雪の  
 中の清純なつるの姿態と純真な子どもたちの  
 つるに寄せる愛情との結びつきが印象深く描  
 き出されている。